

清須市立新川小学校の総合学習を支援しました



あみだでまもる土岐川・庄内川



土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

いのちとくらしをまもる
防災 減災



SHONAIKAWA RIVER OFFICE

○10月3日(火)に、清須市立新川小学校の総合学習を支援しました。

○ 身近な庄内川に生息する水生生物を観察したり、実際にふれることで河川環境の大切さを学んでもらいました。

○ 水害を体験したことのない児童たちに、近年の大規模水害や東海豪雨の様子を知ってもらうことで、水防災に対する意識と備えの重要性を伝えました。

水生生物観察（水生生物の説明）



水生生物観察（お魚ウォッチング）



水生生物観察（お魚タッチプール）



水質調査（透視度比較 水道水と川の水）



【参加した児童：5年生80名】

★児童たちの感想や質問など
・水質調査では、川の水は遠くからみるときれいだけど、近くで見ると濁っていることがわかった。
・魚やカニたちが快適に過ごすためには、川辺の意識が必要だと感じた。
・災害の時は、持ち物だけでなく、服装にも気を付けることを知った。
・家族にも教えたい。
・亀を触ってとてもかわいかった。歩いている姿を初めて見た。外国からきた凶暴な亀もいると初めて知った。

防災学習 ～過去の水害に学ぶ～

